

日本共産党大田区議会議員

あらお大介区政ニュース

発行：あらお大介事務所 〒146-0093 大田区矢口1-23-27
携帯 090-7328-9567 FAX 03-3757-9883



「(仮称) 読書教育司書」と 「データヘルス計画に基づく保健事業」

について質疑に立ちました

大田区議会第1回定例会予算特別委員会が開かれ、2016年度の大田区一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各特別会計予算案が審議されました。

この予算特別委員会で私は教育費「(仮称) 読書教育司書」と国民健康保険特別会計「データヘルス計画に基づく保健事業」について質疑を行い、(仮称)

読書教育司書、いわゆる学校司書が大田区が新年度に設置することを評価しつつ、給与アップ等の処遇改善と学校図書館支援センター設置を求めました。

データヘルス健康事業については、「医療費の適正化」と称して増大する医療費を抑制することが本来の目的であり、レセプト(診療・調剤報酬明細書)と診療情報を基にした数字では

表れない、区民の健康実態や様々な背景を調査しない限り、事業の実効性に疑問があることを指摘し、憲法25条の精神に立って区民の健康を守る政策を執るよう求めました。

認可保育園待機児 二次不承諾1,736人 過去最高に

2016年度からの認可保育園の申し込み不承諾数が一次募集で1,786人、二次募集で1,736人と過去最高となりました。

この非常事態に対応するために、共産党区議団は認可保育園を20か所設置補助の予算の組み換え動議を提出しましたが、賛成者少数のため否決されました。

今後も認可保育園待機児解消を実現するために、公的施設の空きスペース活用など緊急措置を含めて、保育園の増設をするよう区に求めます。



Facebook、Twitterもご覧ください。メールでのご相談お気軽に。

ホームページ・ブログ：<http://araodaisuke1226.jcp-ota.jp/>

メールアドレス：daisuke-arao@jcp-ota.jp

Twitter：[@araodaisuke](https://twitter.com/araodaisuke)

Facebook：<https://www.facebook.com/araodaisuke>

法律相談もお気軽に

4月28日(木) 午後1時～

あらお大介事務所

(事前予約が必要です。電話か
FAXでお申し込みください)

大田区が高齢者向け 福祉事業を縮小・廃止 福祉切り捨ては認められない

大田区は2016年度から「大田区要介護等高齢者紙おむつ等支給事業」を事実上縮小、「大田区高齢者自立支援住宅改修助成事業」を廃止にします。

大田区要介護等高齢者紙おむつ支給事業は、対象者が要介護1～5だったのが要介護3～5に狭められ、要介護2以下の人は、医師がおむつを必要と認めた人にも支給されることになります。要支援者は2018年4月以降対象から外されます。

また、区が支給するおむつを使用できない病院に入院している人には、これまで1か月5,000円を限度におむつ代を助成していましたが、これが4,500円に減額されます。区は、福祉オンブズマンからの要請で現物支給の人と入院で現金支給を受けている人との差異を解消するために「公平性の観点」から現金支給額を減額するものと説明しています。

「大田区高齢者自立支援住宅改修助成事業」は、65歳以上で要介護認定で非該当（自立）となった人を対象とし、東京都から補助を受けて実施している事業です。助成内容は、①手すりの取り付け、②段差の解消等で、自己負担割合は介護保険サービスに準じて1割負担となっていました。

区は利用率が低いことと、利

用者の自己負担割合が2割になったことで都からの補助が減ったこと等を廃止の理由としています。この住宅改修助成事業は介護予防につながる大切な事業です。区は、広く区民に広報して利用を促す努力をするべきであり、結果として要介護者を増加させる一因になることも考慮すべきです。

おむつ支給事業は4月1日から変更実施、住宅改修助成事業は9月1日廃止となります。今後も事業を継続するよう強く求めます。



シニアステーション 移行前の

田園調布老人 いこいの家を視察

3月14日、すがや郁恵区議と新年度にシニアステーションに移行する田園調布老人いこいの家を視察しました。

ここには新たに「さわやかサポート田園調布」（地域包括支援センター）が開設され、これまでのいこいの家の機能を残すとしています。浴室がシャワーのみに変更になり、新総合事業の通所サービスも加わることになります。

高齢者の方々のくつろぎと憩いの場をなくすことのないように、区に要望します。



今後の予定

4月14日(木) 区政報告会（アプリコ小ホール）

4月15日(金) 保健福祉委員会

（傍聴にお越しください）

4月17日(日) 東日本大震災復興支援と原発ゼロ
をめざすつどい（新宿小学校）